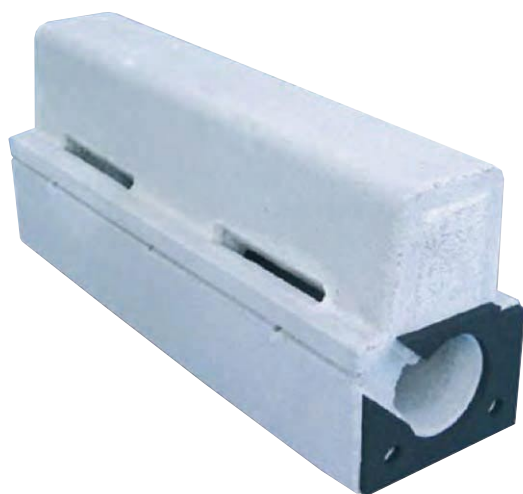
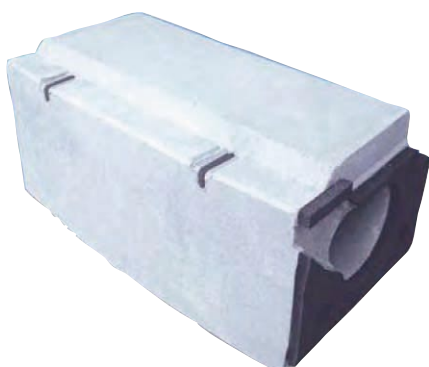


小型水路内蔵型歩車道境界ブロック
ライン導水ブロック
PAT

NETIS (新技術情報提供システム) 登録番号 KK-020004-V



ライン導水ブロックF型は、L型街渠の代替構造物

連続的に配置された路面集水スリットにより雨水を取り込み、内蔵水路で排水するため、また、側面導水孔もそなえているため排水性舗装にも対応しています。

〈ライン導水ブロックF型の7つの特長〉

有効幅員 拡大



街渠エプロンが不要となるので、
路肩の有効幅員が拡がり、横断勾配折れが解消できます。

また、舗装と街渠エプロンの境界で段差が発生しないため、自転車通行者、車両ともに安全に通行できます。

施工前



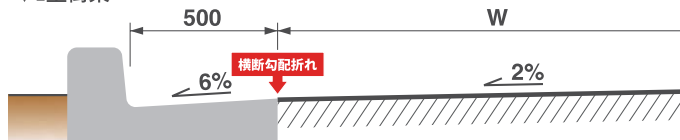
施工後



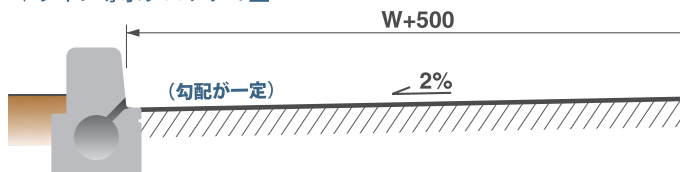
有効幅員が拡がります！

街渠エプロンが不要になるので、路面の横断勾配が一定となります。

▽L型街渠



▼ライン導水ブロックF型



路肩走行 安全性の向上



zoom up



ライン導水ブロックは 自転車レーンのモデル地区に 採用されています！

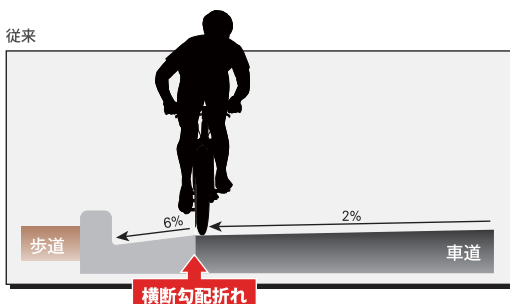
平成20年1月、国土交通省と警察庁が合同で、
自転車通行環境整備のモデル地区を全国98ヶ所に
指定しました。

兵庫県内の県道西宮豊中線においては、
路肩幅員拡大による走行安全性の向上や水溜り
解消機能などから、ライン導水ブロックが採用
されました。



▼なぜライン導水ブロックが採用されたのか…

従来



ライン導水ブロックF型



として開発されたコンクリート二次製品です。

街渠エプロンが不要になります。



水溜り解消



水溜り解消でバリアフリー

バリアである水溜りが解消され歩行者が快適に通行できます。

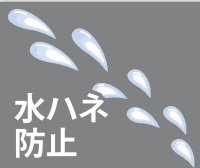
施工前



施工後



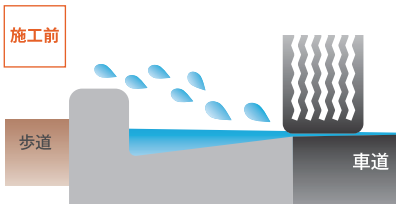
水ハネ防止



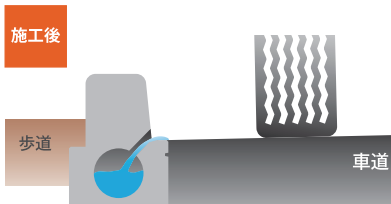
水ハネ防止で快適歩行

水ハネを防止して歩行者が安心して通行できる環境を提供します。

施工前



施工後



環境性

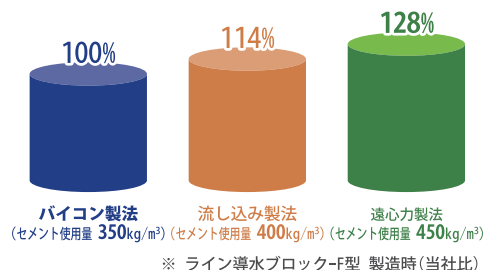


ライン導水ブロックはバイコン製法で工場生産されます。

バイコン製法は粒度調整された超硬練コンクリートを振動と圧縮によって締固め、成型直後に脱型する製法です。少ないセメント量で高強度製品が製造できるため、他製法のプレキャスト製品に比べて製品ボリューム当りのCO₂排出量が削減されます。

さらに、バイコン製法は蒸気養生を要せずに自然養生で高強度を発現するため、養生に関しても環境にやさしい製法です。

【セメント使用に係るCO₂排出量比較】



経済性



従来のL型街渠に比べ、通水断面が大きくなるため、現場条件により街渠柵の間隔が広がり、柵の数が減少します。

施工費比較例

【設定条件】

歩車道境界 A 種、降雨強度90mm/hr、
車道幅員3.75m、歩道幅員2.50m
エプロン厚200mm、縦断勾配0.3%
大阪地区の場合

現場打ち L 型街渠
(街渠柵込) 10m 当り

約116,000円

ライン導水ブロック-F型 Φ150
(縁石柵込) 10m 当り

約115,000円

同等

ライン導水ブロック 施工事例

ココが
困った！
1

エプロンがあると
レーン幅を最大限活用できない！

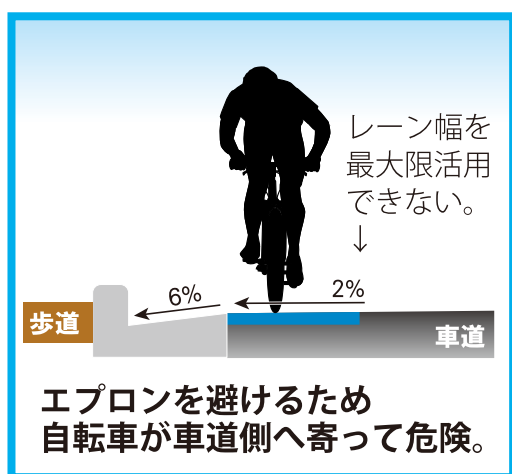
ココが
困った！
2

利用者がエプロンを避け
車道側へ寄ってしまう！

自転車レーン 編

【発注者】東京都第五建設事務所 【工事名】自転車道整備工事(22五-平和橋通り) 【施工場所】東京都葛飾区東新小岩(2011年4月)

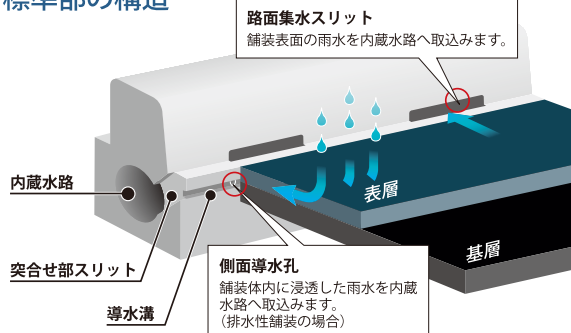
▽ L型街渠での自転車レーン



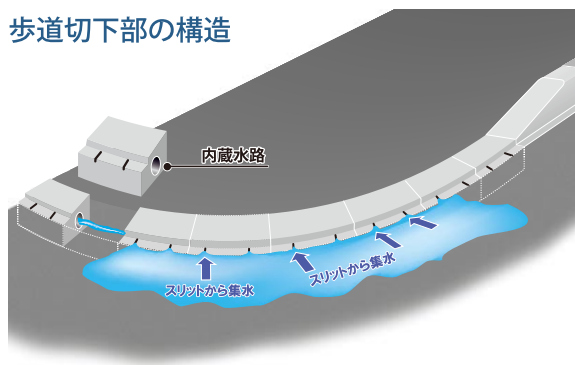
▽ ライン導水ブロック使用



標準部の構造



歩道切下部の構造



施工性

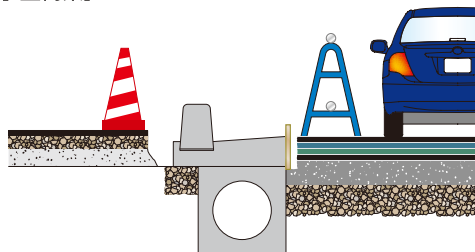


ライン導水ブロックはブロック据付け後、即日埋め戻しが可能です。
工程短縮により、早期に歩行者が安心して利用できる道路に戻せます。

▼ 道路交通規制の範囲縮小

即日埋め戻しを行わない場合でも、撤去・掘削範囲内に安全柵を設置することで、道路交通規制の範囲を縮小し、現道交通への影響を抑制します。

[L型街渠]



→ 作業休止時にも路肩の規制が必要です。

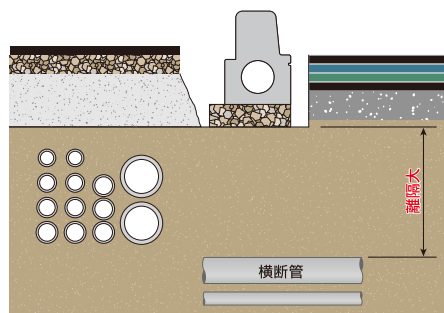
[ライン導水ブロック-F型]



→ 撤去・掘削範囲内に安全柵を設置できます。

▼ 地下埋設物との干渉回避

断面がコンパクトなので、床掘範囲が小さくなり、ガス管、水道管、通信管などの地下埋設物に干渉する可能性が少なくなります。



▼ 現場周辺環境の改善

コンクリート二次製品を使用することによる工程短縮、交通規制範囲縮小による現道交通への影響抑制、沿道住民・沿道利用者への影響抑制など、イメージアップにも貢献します。

駅前広場・道の駅・駐車場でも採用されています！

排水勾配が十分とれない場所や、曲線が多用される場所でも水溜り対策として効果的です。
またバリアフリー対策としても採用されています。

■ 駅前広場



■ 道の駅



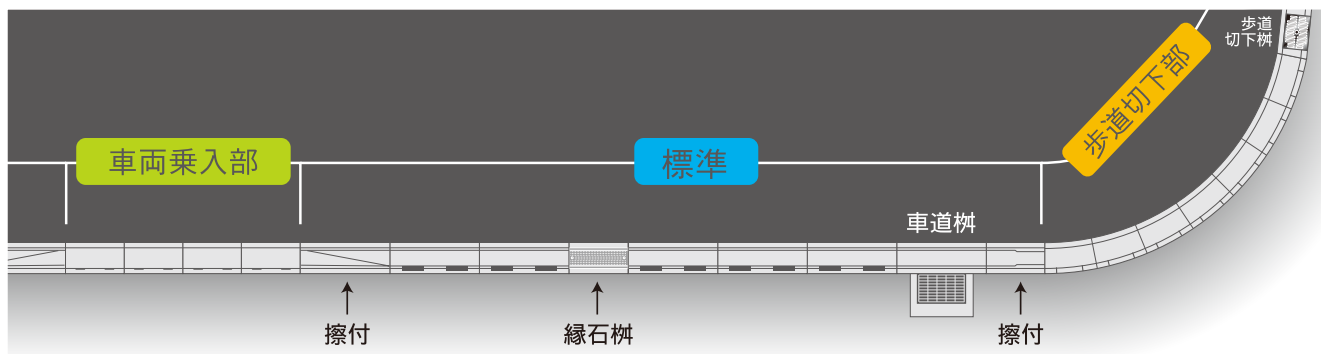
■ 駐車場



ライン導水ブロックF型



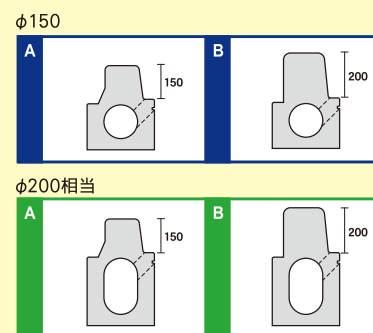
主要品目



■標準 歩車道A・B φ150・φ200相当 L=1,000mm



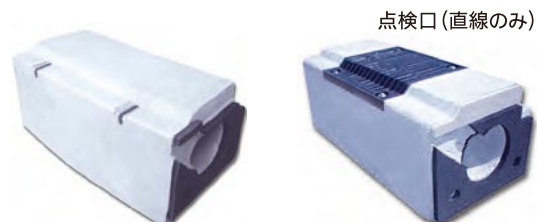
※ 上記品目には、歩車両面集水タイプもあります。



■歩道切下 φ125 L=600mm

R1.5 | R2.5 | R3.5 | R4.5 |
R6.0 | R12.0 | 直線 |

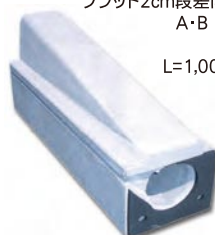
フラット1cm, 2cm段差、テーパ0-2cm



点検口 (直線のみ)

擦付 (歩道切下)

フラット2cm段差に対応
A・B 右・左
φ150
L=1,000mm



縁石柵 (A・B L=600mm)



↑ 蓋の開閉時

■車両乗入 φ150 L=600mm

テーパ、フラット5cm, 2cm段差



点検口

擦付 (車両乗入)

テーパに対応
A・B 右・左
φ150
L=1,000mm

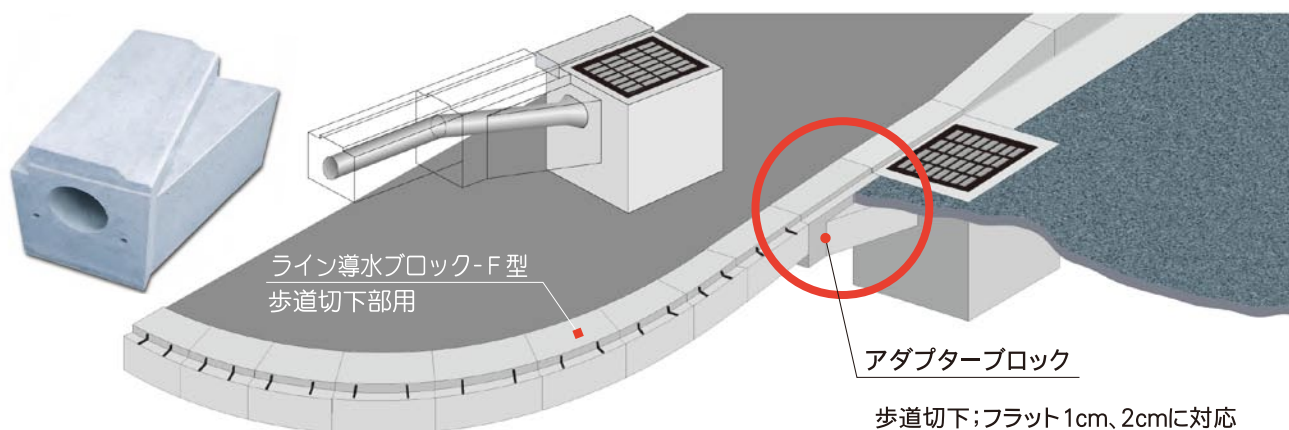


車道柵 (A・B)



※ 車両乗入 (点検口は除く) および擦付 (車両乗入) は、φ200相当も対応できます。

アダプターブロック・・・既設柵への接続が可能です。



ライン導水ブロック-F型
歩道切下部用

アダプターブロック

歩道切下; フラット1cm、2cmに対応

ライン導水ブロック F型 施工事例

発注者：国土交通省 鹿児島国道事務所

工事名：国道3号飯山地区1工区報道整備工事

採用延長：160m

使用製品：ラインF型 標準φ150 タイプA 両面集水



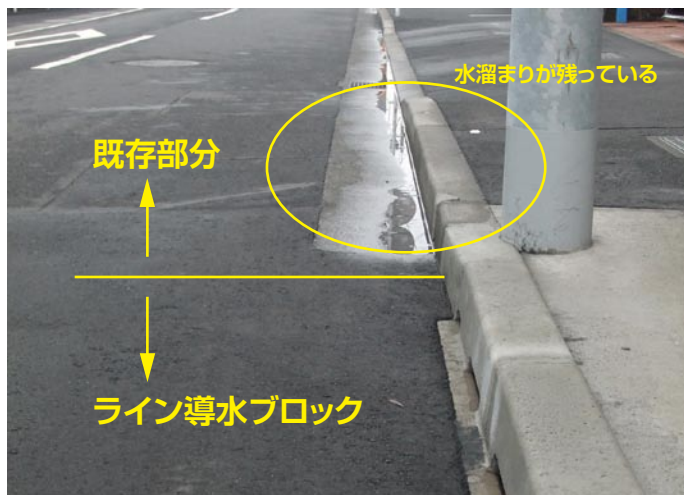
ライン導水ブロック F型 施工事例

発注者：鹿児島市役所
 工事名：唐湊線
 採用延長：500m
 使用製品：ラインF型 $\phi 150$



ライン導水ブロック F型 施工事例

発注者：谷山建設
 工事名：谷山市民館通り線
 採用延長：100m
 使用製品：ラインF型 $\phi 150$



注意

●施工に不備があると、損傷などの原因
 となることもあります。不明な点は弊
 社または販売代理店にご相談ください。

インフラテック株式会社

本社
 〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
 Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100
<http://www.infratec.co.jp/>